

# GAP拡大の推進

【令和2年度予算概算決定額 306 (694) 百万円】  
(令和元年度補正予算額 840百万円の内数)

## <対策のポイント>

持続可能な農業構造の実現を図る観点から、農業者にとってメリットの大きい団体認証の取得推進、農業教育機関や輸出に取り組む農業者等への支援など、国際水準GAPの取組の拡大に向けた取組を支援します。

## <政策目標>

- ほぼ全ての国内の産地で国際水準GAPを実施 [令和12年度まで]
- GAP共通基盤ガイドラインを国際水準に改訂 [令和2年度まで]
- 日本発GAP認証 (ASIAGAP) をアジアで主流の仕組み (デファクトスタンダード) とする [令和12年度まで]
- 畜産GAP認証取得経営体数の増加及び国産畜産物に対する評価の向上

## <事業の内容>

## <事業のイメージ>

### 1. 持続的生産強化対策事業のうち

GAP拡大推進加速化事業 283 (661) 百万円

#### (1) 国際水準GAP普及推進交付金

- 国際水準GAPの取組の拡大に向け、指導員による指導活動や農業教育機関の認証取得を、都道府県向け交付金により機動的に支援します。

#### (2) 畜産GAP拡大推進加速化

- 畜産GAPの普及・推進体制の強化に向け、指導員等の育成やGAP認証取得等の取組を支援します。

#### (3) 団体認証の取得推進による産地全体のリスク低減実証

- 産地におけるGAPの団体認証取得等を通じて、農作業事故等の産地リスクを分析評価し、低減する取組を支援します。

#### (4) 改訂GAPガイドライン普及促進

- 国際水準に改訂したGAP共通基盤ガイドラインを普及促進するための研修会を開催する取組を支援します。

#### (5) 日本発GAPの国際化推進

- 日本発GAP認証 (ASIAGAP) の利用拡大及び輸出促進のため、海外実需者に対する研修等の取組を支援します。

### 2. グローバル産地づくり緊急対策事業 (令和元年度補正予算) のうち

有機JAS認証、GAP認証取得等支援 840百万円の内数

- 農産物の輸出拡大に向け、GAP認証 (GLOBALG.A.P.、ASIAGAP) の取得等や審査体制の強化、ASIAGAPの普及拡大の取組を支援します。

### 3. 日・アセアン連携によるGAP認知度向上推進 23 (20) 百万円

- 日本発GAP認証のアジアにおける認知度向上のため、アセアン各国との情報交換や必要な調査等を行う調整員をアセアン事務局に派遣します。

(関連事業) 農業経営確立支援事業 422 (575) 百万円の内数

- 農業大学校等における国際水準GAPに関する新たな教育カリキュラムの作成・実施の取組を支援します。

## 認証取得に関する事業

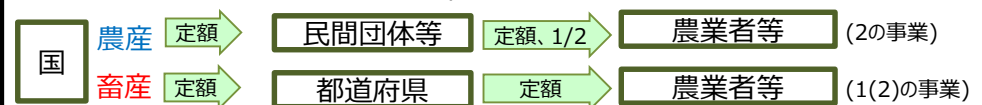
- 【農産】農業教育機関への認証取得支援 (新規及び更新)



- 【農産】JA等による団体認証を通じた産地リスク低減



- 【農産・畜産】輸出に取り組む農業者等への認証取得等支援

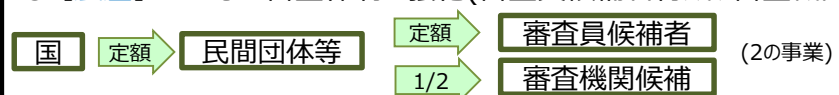


## 指導・普及、審査体制、国際化に関する事業

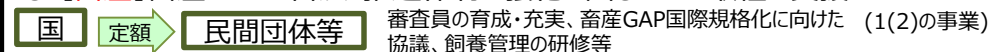
- 【農産・畜産】GAP指導活動等の推進



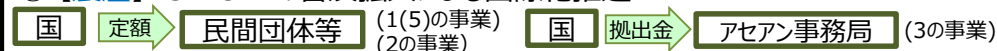
- 【農産】GAP認証審査体制の強化 (審査員候補者育成、審査機関新規参入)



- 【畜産】畜産GAPの普及・推進体制の強化を図るための取組の支援



- 【農産】ASIAGAPの普及拡大による国際化推進



【お問い合わせ先】 生産局農業環境対策課 (03-6744-7188)  
生産局畜産振興課 (03-6744-2276)